



2004 年度事業計画書

特定非営利活動法人 ADRA Japan

1 事業実施の方針

(1) ADRA Japan の事業実施基本方針

ADRA Japan の事業実施基本方針は、当団体の 3 つの使命である国際開発支援、人材教育、啓発をより有効的にかつ、効果的に実現していくことである。そのために ADRA Japan は各事業の担当者とその責任を明確にし、立てられた計画に沿って実施していく。

「国際開発支援」の実施は、支援対象の ADRA 各国支部と健全な信頼関係を構築すること、すなわちそれぞれの支部の人材、実績、地元における評価、また運営方法を基本とした能力を確認していくことから始まる。いずれの支援もまず、資金源が確保でき、明確な支援計画ができたことを確認し実施する。さらに事業責任者による事業及び会計の定期報告書を支部長が確認し、理事会・監事に進捗状況を報告する。また、これら国際開発支援活動を通して多くの人々に新たな知識や技術を提供し、それを社会に還元してもらうことも ADRA Japan の役割として認識している。「人材育成」の実施方針は、人々に国際協力の理念探求の機会を提供することと同時に支援活動への現場体験の機会を提供すること、さらには日本人として国際協力への使命を果たすことのできる人材を輩出していくことである。それにより海外 ADRA 支部の運営能力を強化し、事業資金をより効率的に活用するために貢献する。「啓発」の実施方針は、広く人々に当団体の活動を報告し、国際協力に対する理解と協力を呼びかけていくことである。その過程において賛助会員やパートナーとなる支援者の増加を図り、ADRA の活動を精神的、経済的に支える土台を築いていく。

(2) 2004 年度事業計画

現在、ネパール、タイ、カンボジア、インド、モンゴルの 5 支部との間においてすでに信頼関係を築いていることから、今年度も上記支部との継続事業をおこない、若しくは新案件にも応えていく方針である。アジアにおける数少ない支援国である日本に設立された ADRA Japan は世界の必要に応えると同時に同アジア圏の支部に対しても積極的に支援をしていくつもりである。そのためにも上記以外の開発支援を必要としている各国支部の運営能力を確認し、信頼関係を構築するための調査が必要となる。今年度はラオス、ベトナム、ミャンマーの各支部を訪れ調査をすると同時に小額の資金支援から始め、その対応や運営を評価し次年度への支援対象国としての可能性を確認する。それ以外の国々に対しては、基本的に緊急・復興支援資金から ADRA ネットワークを活かし随時対応していく。また、学生ボランティア派遣事業や開発途上国視察事業を通して人材教育を積極的におこなっていく予定である。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込額(千円)
開発支援事業						
開発途上国における支援の必要な人々への開発支援事業	口唇口蓋裂医療チーム派遣	11月～12月	ネパール バネパ市	80人	口唇口蓋裂患者約60人とその家族	14,000
	Health Post 建設事業	7月～12月	ネパール Kavre 郡	20人	地域住民等約3,500人	5,750
	HIV/AIDS 予防教育事業	通年	ネパール Makwanpur 郡 Kavre 郡	10人	地域住民等約4,000人	2,300
	自立支援に関する事業	通年	ネパール	20人	地域住民等	2,200
	HIV/AIDS 予防教育事業	通年	タイ北部 Chai Prakan	20人	地域住民等約2,500人	2,300
	HIV/AIDS 予防教育事業	通年	タイ北部 Chang Mai	15人	地域住民等約1,500人	650
	環境保護に適した農業技術指導事業	6月～2005年3月	タイ Sop Moei	15人	地域農業従事者等約3,000人	5,750
	生活水供給設備建設と保険衛生教育事業	4月～6月	タイ 北部	5人	地域住民等約600人	1,725
	小規模公共施設建設	5月～8月	カンボジア	5人	地域住民等約1,500人	300
	中規模公共施設建設	6月～2005年3月	カンボジア Sampov Meas	15人	地域住民等約3,500人	5,750
	公衆衛生に関する事業-1	6月～2005年3月	インド	5人	地域住民等	300
	公衆衛生に関する事業-2	6月～2005年3月	インド	5人	地域住民等	2,300
	学校建設	5月～9月	モンゴル ウブス県	20人	小学生児童120人及びその家族	3,200
	ADRA ラオスの事業に対して資金支援	通年	ラオス	5人	地域住民等	160
	ADRA ミャンマー、若しくはベトナムの事業に対して資金支援	通年	ミャンマー・ ベトナム	5人	地域住民等	160

添付書類 (2) ア

開発途上国における支援の必要な人々への開発支援事業	災害にあった国の支部・開発途上にある支部からの要請に応え資金支援	随時	不特定地域	5人	地域住民等	960 (320 x 3)
緊急支援事業・復興事業						
自然災害、飢餓、及び戦争等による被災民や難民などへの緊急支援事業及び復興支援事業	自然災害・紛争による被災者に対する支援-1	随時	被災地	5人	災害による被災者	2,250
	自然災害・紛争による被災者に対する支援-2	随時	被災地	5人	災害による被災者	2,250
人材育成事業						
開発途上国へ専門家派遣などによる技術指導プログラム	ネパール人形成外科医育成事業	通年	ネパール バネパ市	20人	ネパール人外科 医師約20人	2,875
国際協力を通し学生・社会人に対する国際人としての人材育成事業	日本人ボランティア派遣事業-学校建設の補助及び地域住民との交流	8月 ～ 9月	モンゴル ウブス県	5人	日本人ボランティア約10人 地域住民 約200人	2,040
	日本人学生ボランティア派遣事業	2005年 3月	随時決定	5人	日本人ボランティア約10人	2,040
	海外インターンシップ-日本人を海外支部へ派遣	通年	随時決定	5人	日本人インターン約5名	1,240
	国内インターンシップとワークショップ	通年	東京事務局	5人	日本人インターン希望者約20人	750
	教育機関での授業や講演 海外学校との交流	随時	日本 コソボ	5人	学生約1,000人	500
国内啓発及び広報活動						
国際協力に関する日本の社会への啓発と広報事業	季刊誌 (ADRA News) の発行	年4回	東京事務局	5人	会員・他購読者 12,000人	1,800
	イベントへの参加-国際協力フェスティバル	10月	東京・日比谷 公園	5人	フェスティバル 来場者中約500人	50
	資料作成-パンフレット、 パネル、ビデオ	随時	東京事務局	5人	支援者及び国際 協力に興味のある 約5,000人	600
	プロジェクト報告会	随時	日本各地	5人	支援者及び国際 協力に興味のある 約2,000人	1,500
	プロジェクト視察ツアー	夏・秋・ 春	ネパール モンゴル タイ等	5人	日本人参加希望 者10人×3回	3,000

(2) その他の事業

予定なし